

飯谷小学校 総括評価表

重点課題		重点目標		自己評価		評価指数と活動計画		評価		学校関係者の意見		次年度への課題と今後の改善方策	
教職員の学校運営の参画意識を高める。	1 学校教育目標の実現に向け、学校運営が教職員の校務分掌が、適正公平に分担されている。 2 全教職員の協働体制により、学校運営がなされている。 3 事故・事件・災害などに対して迅速に対処できる体制が確立されている。 4 「風通しのよい職場作り」の実現に向け、努力がされている。 (下位組織レベル) ①教頭「担当組織名」 ②教務主任「担当組織名」	①学校長による学校経営方針説明 ②コミュニケーション意識を醸成させる研修 ③避難訓練の実施及び危機管理マニュアルの周知 ④メンタルヘルスの保持増進 ⑤学校行事、教育活動等のPDCAマネジメントサイクルによる点検評価 ⑥教員評価の実施	評価指数の達成度 パーセントは、AとBの回答者の割合 1 A (2) B (4) C (2) D (0) 75% 2 A (0) B (4) C (3) D (1) 50% 3 A (3) B (4) C (1) D (0) 88% 4 A (2) B (5) C (1) D (0) 88% 5 A (2) B (6) C (0) D (0) 100% 活動計画の実施状況	総合評価 (評定) B (所見) ・校務の適正公平な分担について、コミュニケーションから担当者の希望を聞きながら、小規模校で教職員の数も少ないという実情から、職務遂行の協力体制を構築し、風通しのよい職場づくりに努めている。	保護者・学校評議員感想等 ・先生方が、一人一人に定めて丁寧な指導をしてくださっているとおかきで子供が楽しく学校生活を送ることができています。今年度の飯谷こどもフェスティバル、そして発表ができて声を出して発表することが、皆、堂々とできていて良かった。今年度の運動会の「ミッキーマウスマーチ」演奏の時、トランペットをふく人が、いかなったかはわからないので、すか？トロボコーンもあつたよ？ ……？	①学校長による学校経営方針について、今年度の課題や教員評価項目に反映していく。 ②コミュニケーションアシスタンス研修については、座学だけでなくワークセッションで行ったような形態で行いたい。 ③危機管理マニュアルについては、要領をまとめるためのハンドブックの作成をする。 ④メンタルヘルスについては、気軽に相談できる体制を整備したい。 ⑤教育活動等の点検評価については、さいはらに評価と改善を行いたい。 ⑥教員評価の完全実施を行う。							
							①学校運営の目標の実現に向け、児童一人一人の学力面での教育的ニーズが把握できている。 ②各教科の授業運営において、「わかりやすい授業づくり」の実践が行われている。 ③各種研修や研究授業等の成果を、自らの授業改善に生かしている。 ④児童の家庭学習が充実したものになるよう、保護者との連携を図っている。 ⑤教育課程の完全履修に努めている。 ⑥児童一人一人の内面を理解し、個に応じた指導ができている。 ⑦自尊感情を有し、またすべての人を大切にしようとする、人権感覚に優れた児童を育成しようとする努力をしている。 ⑧児童に基本的な生活習慣を身に付けさせるため、日常的な指導が継続できている。 ⑨児童に集団生活や社会のルールを守るための大切さについて、指導できている。 ⑩児童の問題行動や指導を要する事案が、おきた時に、学校全体の問題としてとらえ、対処できる指導体制が確立されている。 (下位組織レベル) ①学力向上推進員「担当組織名」 ②人権教育主任「担当組織名」 ③生徒指導主任「担当組織名」	①学力向上推進員「担当組織名」 ②人権教育主任「担当組織名」 ③生徒指導主任「担当組織名」					
家庭や地域との連携を図り、「開かれた学校」づくりを行う。	16 P T A や地域の行事に積極的に参加し、学校への思いや願いを聞いている。 17 学校のホームページを利用するなどして、学校の様子を地域や保護者に向けて効果的に発信できている。 18 家庭訪問や個人懇談時のみでなく、必要に応じて保護者との間できめ細かな教育相談ができている。 19 総合的な学習の時間等において、地域の人材を積極的に活用している。 20 地域に対し「開かれた学校」となるような方策を、積極的に推進している。 (下位組織レベル) ①教頭「担当組織名」 ②情報教育主任「担当組織名」	①学校だより「飯谷丸」を16号発行し、学校生活の様子を保護者等に発信するとともに、ホームページも適宜更新した。 ②4～6年生が、「飯谷の町」についてテーマを選んで調べ活動を行い、地域の方から飯谷特産の食材提供を受けた。 ③地域の方に2月の学習フェスティバルの案内を届け、多くの方が参加した。	評価指数の達成度 パーセントは、AとBの回答者の割合 16 A (2) B (3) C (3) D (0) 63% 17 A (0) B (4) C (3) D (1) 50% 18 A (2) B (6) C (0) D (0) 100% 19 A (2) B (3) C (3) D (0) 63% 20 A (1) B (6) C (1) D (0) 88% 活動計画の実施状況	総合評価 (評定) B (所見) ・昨年度まで、学校だより「飯谷丸」の発行とホームページの更新が、保護者や地域の方から情報発信を促す機会が増えた。	保護者・学校評議員感想等 ・飯谷丸はいつも楽しみにしてました。子供たちの学校での様子や、飯谷の私たちも知らないような所が載っていてとても良かったです。ホームページも一新されて良いと思います。木の下の鳴滝音頭を踊っていたのが、子どもだけでもなく保護者も私も参加し、楽しい取組だった。	①学校だよりの発行及び学校のホームページの更新については、保護者等に情報提供を迅速に提供していきたい。 ②総合的な学習の時間に地域の人材を積極的に活用を図っていきたい。 ③「開かれた学校」づくりに関しては、地域の各方を期待するだけでなく、交流を図る必要がある。							
							①学力向上検討委員会の開催 ②校内研修（授業研究会）の実施 ③徳島市人権教育研究大会の開催（会場校） ④校内生徒指導委員会（校内就学指導委員会）での共通理解	①全国学力・学習状況調査や徳島県学力ステップアップテスト結果の分析を行った。また、学力向上推進員が研修内容について校内で報告した。 ②今年度は、人権学習の授業研究会を全学級で行い、授業改善の参考とした。 ③子どもと保護者に向けて取り組んだ。 ④定期的に生徒指導や特別支援教育関係の委員会を開き、全教職員で共通理解を図り、組織的に取り組んだ。					